



協同労働の夜明け

協同労働の法制化という
歴史的な転換期を前に
自らの「よい仕事」を
ともに、見つめ直そう

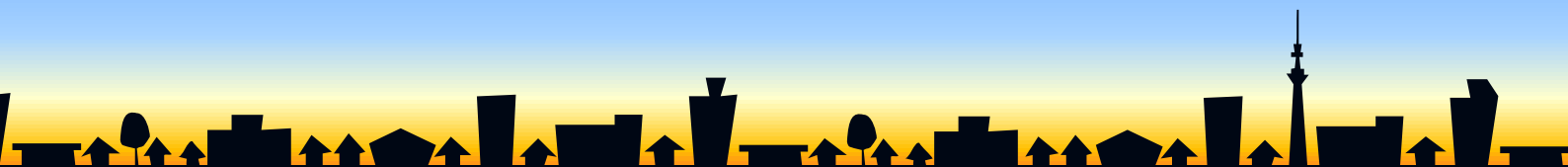
全国

よい仕事

研究交流集会 2019

社会をつくるよい仕事 - はたらく・くらす・しあわせの円環づくりへ -

3/2(土) - 3/3(日) 会場：駒澤大学
時間：1日目 10:30~17:30
2日目 10:00~16:30



全体会

■記念企画

3/2(土)
10:30~17:30
駒澤大学記念講堂

平田オリザさんと語る
「これからの『働く・学ぶ・暮らす』と
『地域』のあり方」

聞き手 — 古村伸宏
日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会理事長

【平田オリザさんプロフィール】劇作家・演出家・青年団主宰。
こまばアゴラ劇場芸術総監督・城崎国際アートセンター芸術監督。
1962年東京生まれ。大阪大学COデザインセンター特任教授、東京
芸術大学COI研究推進機構特任教授、四国学院大学客員教授・
学長特別補佐、京都文教大学客員教授、豊岡市文化政策担当参与。
著書「演劇のことば」「新しい広場を作る」（岩波書店）、「演劇入
門」「わかりあえないことから」「下り坂をそろそろと下る」（講談
社現代新書）など。



@AOKI

■パネルディスカッション

「よい仕事、よい職場、よい暮らし（仮）」

分散会

■分散会 全国の協同労働・よい仕事の実践レポートを基に
実践を深めます。

3/3(日)
10:00~16:30
駒澤大学3号館

■見本市（マルシェ）

「協同労働の『ものづくり』見本市」

「住み慣れた地域を何とかしたい」「地域の困ったを何とかしたい」という当事者の切実な思いと、協同労働の出会い、そして私たちの「地域の困りごとを放っておけない」という思いが掛け合わせられる事によって創り出されてきたワーカーズコープの仕事おこし、よい仕事。
協同労働の法制化という歴史的な転換期を前にして、自らの「よい仕事」を見つめ、「私」と「よい仕事」を中心軸に据え、仲間、職場、いのち、安心、暮らし、地域、経営、出資、学び、育ち、協同労働などのさまざまな関係や観点から、一人ひとりの「よい仕事」を考えてみよう。

＊申し込み・問合せ先＊

主催：日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会 共催：一般社団法人 協同総合研究所
〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-44-3 池袋 ISP タマビル 7階 TEL03-6907-8040 FAX03-6907-8041
E-mail rnkukism@roukyou.gr.jp ホームページ <http://www.roukyou.gr.jp>